

形や色と主体的に関わる力を培う造形活動

対象:小6

名古屋市立穂波小学校 大島 聖矢

～知識及び技能の習得を大切に～

造形活動を「楽しい」「少し得意かも?」と実感させたり、「好きだ」「いいかも」と味わわせたりすることで、形や色と主体的に関わり続けるための素地を培うようにする。

手立て

- 発想・構想の『ヒント』や鑑賞の『ポイント』など、造形的な知識に関わる視点やキーワードの提示
- 造形的な技能に関わる『コツ』や資料の提示
- 発想を広げ、構想を練り、表現の過程を視覚化することで達成感を味わわせるワークシートの活用・ワークシートにおける各段階での個別支援

実践1 「わたしの大切な風景」

実践2 「穂波小の校庭から出土した、『ほにわ』」

児童は、取捨選択・試行錯誤・ワークシートの活用を繰り返しながら、造形的な知識及び技能を習得して、自分の思いの実現に向かって、形や色と主体的に関わることができた。

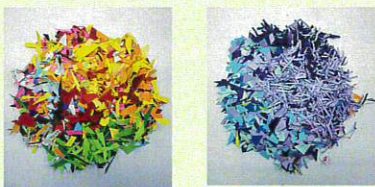
「あ!いいこと思い付いた!!」があふれる造形活動

豊岡小学校 大須賀 章人 対象:小5

5年生を対象に、「あ!いいこと思い付いた!!」を引き出すため、①多様な表現方法に触れるプチ題材の設定、②発想したことを安心して作品に生かせるような試しの方法を手立てに実践を進めた。

実践1 「心に残ったあの時 あの場所」

〈手立て①〉
プチ題材「アメを食べたらどんな感じ」。色の引き出しを増やす。



完成したアメ

〈手立て②〉
下描きを画用紙にコピーし、試し紙にする。



コピーでの試し

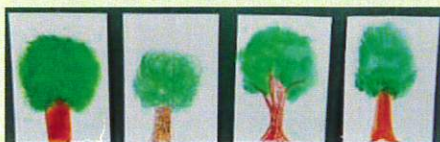
楽しかった気持ちを出すために、水色の中に少しピンクを混ぜた。水の透明感を出すために手を透けさせた。



完成作品「琵琶湖の海で遊んだよ」

実践2 「言葉から思いを広げて」

〈手立て①〉
プチ題材「わたしの表現とあなたの表現 みんなちがって みんないい」。互いの表現にふれ、引き出しを増やす。



テーマ「葉が茂った木」

〈手立て②〉
最も力を入れて表現したい部分のコピーを複数枚渡す。



試しの作品

太陽のプロミネンスに、にじみを使ったり、パスのぼかして表現したりした。最終的にドリッピングの偶然的な表現にした。



完成作品「地球を照らす太陽」

ワタシって、フォントはね

対象:中1

～文字の形のおもしろさに着目しながら、自分を表現する題材の開発～
天神山中学校 秋田 友加

オリジナルのひらがなフォントを作成した。

活動1 身の回りのデザインに着目する
パッケージなどを生徒が収集し鑑賞した。

活動2 オノマトペをデザインする
具体的な場面を設定し、オノマトペにした。



街に勢よく落ちる隕石



音を立てて折れる木材

活動3 コミュニケーションを深めよう
互いのイメージを付箋に書いて伝え合った。

活動4 フォント制作
6cm×6cmのカードに1文字ずつ、デザインした文字をレタリングした。

●フォント名 きりぎりすフォント	も あ の と	お ゆ か !	●フォント名 ふわりフォント	い し え ま	ふ じ ん ま	●フォント名 はなびフォント	あ は れ な か ら の は な び
---------------------	------------------	------------------	-------------------	------------------	------------------	-------------------	--

活動5 もじもじ字己紹介
作品解説を伏せて、フォント作品の形やデザインの特徴から工夫点を想像して鑑賞した。

広がれ! 6-2美術館

対象:小6

～児童の発見でどんどん広がっていく鑑賞活動～
松原小学校 坂 泉美

筆あとに着目して鑑賞し、筆使いや色使いの特徴を捉え、自分の表現に生かす。

活動1 作品を鑑賞しよう

付箋を使った対話型鑑賞を行った。付箋の色は3色にし、観点に分けて書き、考えが一目で分かるようにした。

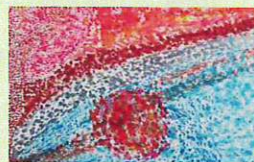


点々で描かれているね。

鑑賞の様子

活動2 筆あとを使って描いてみよう

活動1で鑑賞した作品の筆あとを使って、季節を表現し複数の大きさの紙から筆あとや表したい季節に合わせた大きさのものをを選び、作品に表した。



完成作品

活動3 描いた作品を友達と見合おう

描いた作品を友達同士で鑑賞し合った。友達がどの季節を選んで何を表現しているのかを予想し、付箋に書いてプリントに貼った。



春のおだやかな様子を表現しているのかな。

鑑賞の様子

動き出す墨の世界

対象:小6

～鑑賞と技法体験を生かしながらダイナミックに表現する題材の工夫～
御園小学校 伊藤 智美

墨による動きの表現を追求した。

活動1 対話型鑑賞
日頃から継続して取り組んでいる対話型鑑賞を活用。「みるみるカード」に感じたことをどんどん書き込み、交流した。

どんな表現になるかな

フワフワ動かそう

活動2 技法の体験活動
水加減や筆の動きを工夫して技法を試す第1段階と、様々な材料でつくる「表現アイテム」を試す第2段階で対話しながら選択肢を広げた。



自然に生まれる対話

本製作～みんなの時間～

個々に大きな和紙でダイナミックに開始。ポーズを工夫した写真も貼り、一本の線でみんなとつながった!



経験を生かして!

学級の絆も深まる「みんなの時間」

ほくたちは仲が良く支え合っている!

みんなと繋がる線は元気で力強く堂々としたクラスだ!

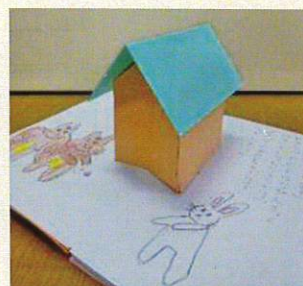


動き出せ! 物語の世界

対象:小6

～国語科と関連させ、紙が動く仕掛けを生かした題材の開発～
八事小学校 木村 祐輔

本題材は、国語科「てんかいを考えて表現を工夫して書こう」と関連させ、自分で考えた物語を基に、仕掛け絵本をつくる題材である。絵や仕掛けを効果的に用いて、登場人物の心情や出来事の様子がより伝わりやすくなるように工夫することを目標とした。「どのような仕掛けにしたら様子が伝わるかな」「どのような表情にしたら気持ちが伝わるかな」と考えさせ、読み手となるペア学年の1年生を意識しながら作成させた。相手を想像しながらつくることで文字の大きさや仕掛けの工夫づくりでの基準ができ、想像を膨らませやすかったようだった。



生活を彩る染めの味わい 対象:中3

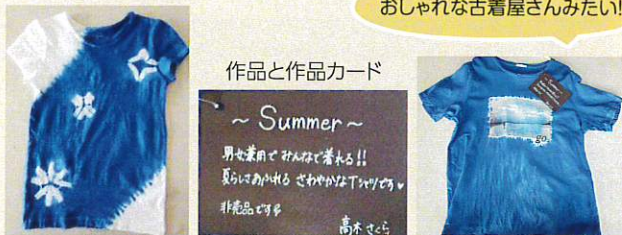
～文化と伝統を味わい、伝統的な技法をリメイクする題材の研究～

山王中学校 福島 恭子

文化と伝統を感じながら染色の楽しさを味わわせ、美術をもっと好きにさせたい。

生活の中で使いやすい色と模様の調和を考え伝統的技法で絞り染めをし、生活用品をリメイクさせた。生徒は、生地や形に合う技法は何がよいか相談したり、配置を工夫したりして構想を練った。完成した作品に付ける商品タグ風の作品カードには、作品のよさや美しさ、作品に込めた思いを書かせた。

「伝統工芸は堅苦しくて難しそう」と言っていた生徒は、自然染料の色を美しいと感動していた。さらに生活用品をリメイクすることを通して、形に合う配置や模様を考えさせたり、偶然性を楽しませたりすることができた。



おしゃれな古着屋さんみたい!

作品と作品カード

～ Summer ～
男も着用でみんなで作れる!!
夏らしい色合いとさわやかなデザインです。
福島 恭子

高木 さら

切っておいて丸めて!ゆめのおぞVIVA 対象:小2

～自分の思いを形に表す楽しさを実感できる題材開発～

当知小学校 水野 桂子

活動1 「折る」「丸める」を使った形づくり

試す活動として、紙の加工方法を共有し、カラー造形紙で様々な形づくりを行った。

活動2 夢の遊び場製作

活動1で生まれた形からどんな遊び場にしようかを考えた。切ったり折ったり、丸めたりしてつくった形は、土台となるカラー方眼紙に貼り付けたり、友達同士でアドバイスし合ったりして製作した。

ハートやくるくるした形を、たくさんつくってかわいくしたよ。



作品名「ゆめかわランド」

活動3 遊びを通じた鑑賞

鑑賞時に、ラミネート加工した「小さな自分」を使って遊びながら鑑賞した。小さな自分を通して、作品内の様々な形に目を向けた自然な対話が生まれた。

ここはね、星のトンネルだよ!



鑑賞する児童

わたしのかたち 対象:中2

～主題を明確にし、抽象表現のおもしろさに触れる題材の開発～

桜田中学校 田中 佐知

抽象立体による自己表現

活動1 自己分析をして自分を見つめよう

「わたし」を分析し主題を生み出す。

活動2 アイデア交換会をしよう

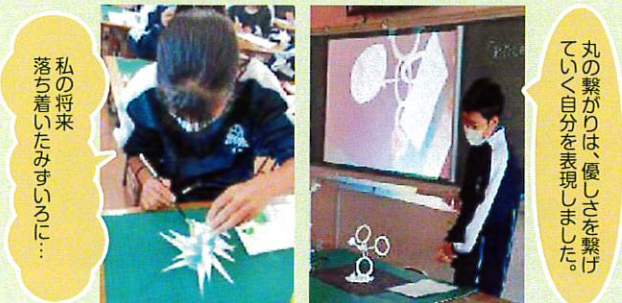
活動1を基に形や色彩に置き換えてアイデアスケッチ。グループ対話で制作のイメージUP!!

活動3 「わたしのかたち」の制作をしよう

交換会を受けて今度は作品と対話。多くの生徒が抽象表現のおもしろさを体感!!

活動4 プレゼンテーションをしよう

最後は意図や思いを自分の言葉で熱く説明。



私の将来
落ち着いたみずいろに...

丸の繋がりは、優しさを繋げていく自分を表現しました。

抽象的な表現に試行錯誤する生徒・プレゼンの様子

オノマトペを形に 対象:中2

～自ら発想・構想し主題を実現することができる題材開発～

左京山中学校 三瓶 由美恵

オノマトペから形を想起し、粘土で立体的に表現する題材を開発した。

活動1 鑑賞ゲーム

美術作品から想像したオノマトペを発表したり、友達とクイズを出し合ったりして、楽しみながら発想する力を伸ばした。

活動2 ひらめき重視のスケッチと材料体験

油粘土に触れながら試行錯誤し、材料から得るひらめきを大切にして構想を練った。

活動3 制作・着色

ヘラで叩くなど道具を意図的に使用したり、色の進出・後退、膨張・収縮を意識して着色したりして、表したいオノマトペを形にした。



「ぺろん」の試作

色で形の広がりを表現

パタパタ変身

対象:小5

～諸感覚を働かせながら楽しく遊べる題材開発～

香流小学校 富岡 真理

木育を取り入れ、木の香りや音、手触りを楽しみながら、パタパタと絵が変わるからくりおもちゃを製作させた。

児童は絵が変わる仕組みを試しながら、「動物が別のものに変身したらびっくりするかも」「2コマ漫画を描いたら面白そう」と、思い思いに楽しい絵を考え、ペンや絵の具、彫刻刀などを使って、見ても触っても楽しい作品を仕上げることができた。鑑賞会では、友達のアイディアに感心したり、新たな木の楽しみ方に感動したりした。諸感覚を働かせて製作することのよさを、感じさせることができた。



作品「夜空に打ち上がった花火」



鑑賞会の様子

一人一人違う
アイディアで
面白い!!

作品展運営部会

11月18日(水)～23日(月祝)、名古屋市博物館3Fギャラリーにおいて、第42回姉妹友好都市児童生徒書画展及び第65回名古屋市児童生徒造形作品展が、新型コロナウイルス感染症対策を実施した上で、開催されました。(入場者数25,078名)

本展に出品された作品総数2,697点(立体作品33点を含む)のうち、484点が交換作品として、姉妹友好都市やふれあい協定で結ばれている豊田市(旧稲武町)と中津川市に送られます。該当の児童生徒には、作品の写真と記念品として絵はがきが贈られます。来場した保護者のアンケートでは「コロナ禍で見に来られるか不安もありましたが、たくさんの作品が展示してあるのを見ると元気な気持ちになりました。」などの声をいただきました。



造形活動研修部会

「みんなて分かち合おう!」

全4回の研修を開催し、明日から使えるアイデアや指導のポイントを分かち合った。

造形指導に役立つスキルアップ

「パスの可能性を広げる様々な技法」、「協働が生まれる題材ボールコースター」、「子どもの思いを引き出す思考ツール」など、毎回様々なテーマで研修を行った。参加者は実際に体験し、試行錯誤しながら指導のポイントを話し合った。



「ボールコースター」を体験

ミニギャラリートーク

製作途中の児童・生徒の作品を持ち寄り、作品のよさや支援の仕方について話し合った。参加者からは「題材のヒントを得た」、「声の掛け方の参考になった」といった感想が聞かれた。



平面作品を立体化した「ボックスアート」

「キラリ!! 図工・美術」特別号では、今年度、2月10日に開催を予定していた「第59回造形研究発表会」が、新型コロナウイルス感染症拡大により中止となったため、発表を予定していた名古屋市造形研究会会員の今年度の研究・活動報告をまとめさせていただきました。

インフォメーション

名古屋市造形教育研究会で、名古屋の造形教育と一緒に推進してみませんか?

名古屋市造形教育研究会のホームページを、ぜひご覧ください!

<http://meizoukyo.gr.jp/>
検索ワード「名造教」

- ★子どもギャラリー
- ★名古屋市の造形教育に関する研究
- ★研究会・講演会・展示会等の紹介

興味・関心のある方は、ホームページ内「お問い合わせ先」までお問い合わせください。